

国際ロータリー第2570地区 行田ロータリークラブ

2012-2013
国際ロータリーテーマ

RI会長：田中作次 / ガバナー：鈴木秀憲

会長：古沢 勇治 / 幹事：境野 登章

クラブ会報委員会：

委員長：持田 朋春

副委員長：富田 久雄

例会日：土曜日

午後 12:30開会

会場：ホテルガーデンパレス



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

第2287回 第二十八回例会 (2013年2月2日)

国際ロータリー第2570地区 第5グループ Intercity Meeting テーマ：北埼玉の産土(うぶすな)

KUMAGAYA
JAPAN

2013.2.2 ホテルガーデンパレス

主催：第5グループガバナー補佐 前嶋修身様
実行委員長：熊谷ロータリークラブ 大川隆史様

★ 点鐘 ガバナー補佐 前嶋修身様



★ 開会の辞 副実行委員長 染谷政示様



★ソング斉唱 ソングリーダー 門平忠一郎様



★物故会員への黙祷

★来賓紹介 ガバナー補佐 前嶋修身様



★ 参加クラブ紹介

ガバナー補佐 前嶋修身様



★ 挨拶 IM実行委員長 大川隆史様



★ 歓迎の言葉

熊谷ロータリークラブ会長 藤間憲一様



★ ガバナー補佐挨拶

ガバナー補佐 前嶋修身様



★ ガバナー挨拶

RI2570地区ガバナー 鈴木秀憲様



★ 来賓挨拶

RI2570地区パストガバナー 野中弘之様



★ 来賓挨拶 熊谷市長 富岡清様



★ 来賓挨拶

熊谷商工会議所会頭 木島一也様



★ 米山記念奨学生・青少年交換学生紹介

ルニーさん



★ 直前ガバナー補佐へ記念品贈呈

ガバナー補佐 前嶋修身様



★ 次期ガバナー補佐紹介

ガバナー補佐 前嶋修身様



★ 次期ガバナー補佐挨拶

羽生ロータリークラブ 高橋実様



★ 次年度地区大会のご案内

地区大会実行委員長 上岡常浩様



★ 閉会の言葉

IM副実行委員長 井埜利博様



★ 点鐘 ガバナー補佐 前嶋修身様

～～～記念講演～～～

『北埼玉の産土(うぶすな)』

講師: 俳人 金子兜太先生



★ 謝辞・花束贈呈

ガバナー補佐 前嶋修身様



～～～懇親会～～～

★開宴の言葉

熊谷ロータリークラブ副会長 本塚雄一郎様



★挨拶 ガバナー補佐 前嶋修身様



★俳句 優秀者表彰・記念品贈呈

第5グループ全会員より俳句を募り、集まった俳句の中から金子兜太先生に優秀作品を3句選んで頂き、表彰式が行われました。

行田ロータリークラブ 境野登章幹事

『産土に 寒紅梅が 映えるかな』



行田さくらロータリークラブ 清水孝男パスト会長

『全世界までの 蒼空 梅真白』



熊谷籠原ロータリークラブ 森田光彰会長

『梅の香や いま明け初めし 夢一夜』



★乾杯

次期ホストクラブ羽生ロータリークラブ会長 平野賢治様

——アトラクション JAZZ QUARTETTO——

★懇談

★「手に手つないで」斉唱

ソングリーダー 門平忠一郎様

★閉会の言葉

熊谷ロータリークラブ幹事 重竹淳一様

★出席状況報告

T	・正会員数	55名
A	・85年規定承認者	12名
A	・理事会欠席承認者	0名
P	・本日の出席者	17名
B	・各承認者の例会出席者	2名
MU	・本日のメーキャップ者	11名
	本日の出席率	62.2%

氏名 中島捷二

事業所名 埼玉山若王院盛徳寺
 職業分類 宗教
 職業 宗教儀式の挙行
 社 是 宗教行事を通じて、
 日本文化の伝統を守る。

一言 P R

綺麗に咲く花は根がしっかりと
 地面に根付いている。
 只今に生きる私たちは、
 先祖様を根として生かされて
 いる事を忘れてはならない。

氏名 武笠 毅

事業所名 有限会社ムカサ 職業分類
 自動車修理販売
 職業 自動車整備・販売・
 板金塗装
 社 是 企業は人なり。
 我が社は「仕事」を通じて、
 その人格を成長させて
 ゆくことを基本理念とする。

一言 P R

『車検のコバック忍城本丸店』
 として7年前に改装。安い・早い・
 安心・便利なマイカー車検の
 専門店として生産台数
 地域N0.1に挑戦中。

氏名 小沢 瑛

事業所名 (有)マルサン小澤石材
 職業分類 建設
 職業 石材一式
 社 是 お客さまの喜ぶ顔が
 見たい。

一言 P R

他の業者に出来ない技術や
 奉仕の心を持って、心のこもった
 仕事を続けたいと決めております。
 決して利益を優先せず仕事に
 満足せず、更に向上心を
 持ち続けていきます。

氏名 蔭山好信

事業所名 弁護士法人
 蔭山法律事務所
 職業分類 専門サービス
 職業 弁護士
 モットー 基本的人権を擁護し、
 社会正義を実現する。
 (弁護士法1条)

一言 P R

今年から事務所の弁護士が
 5人となり、クライアントの
 多様なニーズ[®]に応えられる
 態勢が整いました。